

福島大学食農学類農学実践型教育プログラム

いわきフィールド成果報告会

開催のお知らせ

福島大学食農学類の3年生が令和7年度の活動成果を発表します。

日時

令和8年1月30日(金)
14:30~16:00(予定)

場所

いわき市役所 本庁8階
第8会議室
(いわき市平字梅本21番地)

テーマ

福島大学食農学類農学実践型教育プログラム
いちじく生産グループ
「デジタル技術を用いたイチジク栽培の省力化・効率化の検討」
いちじく流通グループ
「いちじく加工食品の開発」
とっくりいも生産グループ
「いわきとっくり芋の生産・消費拡大に向けた現状把握」
とっくりいも流通グループ
「いわきとっくり芋の生産・消費拡大に向けた現状把握」

申込方法

下記申込書に必要事項を記入のうえ、FAX下さい。

右記QRコードからも申し込み可能です

(申込多数の場合、先着順とさせて頂き、定員となり次第受付を終了します。)



令和7年度成果報告会 参加申込書 (FAX: 0246-22-7489)

(ふりがな) 氏名	
連絡先	住所 〒
	電話番号 (必須)
	メールアドレス
会社名、団体名等	

<問い合わせ>いわき市農業政策課 (0246-22-7471)

令和7年度「農学実践型教育プログラム」活動紹介

福島大学食農学類4コース混合の学生、教員チームが地域に通い、県内自治体、地域の人々とともに、地域が抱える農業等の課題に取り組んでいます。

＼いちじく生産グループ／

いちじく栽培について栽培農家さんから聞き取り調査を行い、様々な課題抽出に取り組んできました。

課題解決に向けて、栽培管理におけるドローンや3次元計測機器、特殊なカメラの利用について検討しました。



＼とっくりいも生産グループ／

流通グループと連携して、いわきとっくりいもについて学び、生産者への聞き取り調査、目揃え会や収穫作業の見学を行いました。大学のほ場でも自分たちで生産しました。

自然薯・長芋・大和芋と食べ比べる官能評価を行ったほか、新規生産者の確保に向けた動画を作成しました。



＼いちじく流通グループ／

いわき産いちじくを使用した加工食品の開発に取り組みました。具体的には、甘露煮、ジャム、ドレッシング、焼き菓子（フィナンシェ）の試作を行いました。

2025年10月下旬から11月にかけて、スーパーの店舗にて、いちじくフィナンシェを販売しました。



＼とっくりいも流通グループ／

生産グループと連携して、生産者への聞き取り調査やJAの販売データの分析など、生産と消費の現状を調査しました。

スーパーの店舗で来店客に認知度調査を行ったほか、贈答用の箱にアンケートを入れて実際に食べている人に調理法や魅力を調査しました。パンフレットを作成・配布するPR活動も行いました。

